

平成22年度 分野チェックリスト

分野名	産業経済・区民生活分野	分野番号	4
分野担当部	区民生活部	関連部	

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化

番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			20年度	21年度	22年度	22年度末	年度末
1	地域の活動等に参加している高齢者の割合	%	13.8	11.2	14.6	25.0	
2	隣近所との人間関係が良好と感じている区民の割合	%	80.5	81.6	80.0	85.0	
3	みどりの産業事業所数	所	2,685	〈2,685〉	〈2,685〉	増加させる	
4	まちの魅力度	%	82.9	84.8	86.6	85.0	
5	区内個人事業者の課税所得平均値	千円	6773	6322	5747	増加させる	

※指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)

- 1 高齢者の地域活動等参加率
19年度以降減少傾向が続いていましたが、22年度は3.4ポイント増加しました。区民全体の数値については、町会・自治会活動に関する数値は高齢者の数値と同様に増加しましたが、社会貢献・社会参加活動では、前年度0.3ポイント減少しました。
- 2 隣近所との人間関係が良好と感じている区民の割合
約8割の高水準を維持していますが、前年度から1.6ポイント減少しました。
今後も、町会・自治会への加入促進や民生委員、学校PTAの活動などとの連携を深め、「ふれあいと参加の地域社会」を目指し、努力していきます。
- 3 みどりの産業事業所数
杉並区新産業実態調査結果による数値です。指標数値は逡減傾向にあり、新たな分野の事業であることや景気の低迷が影響していると考えられます。
- 4 まちの魅力度
17年度までは18～29歳までを対象としていましたが、18年度より指標の対象を「区民全体」に変更しました。指標は毎年度増加する傾向にあり、本年度は86.6%と目標値である85%を超えました。
- 5 区内個人事業者の課税所得平均値
区内個人事業者の課税所得平均値(青色申告者の総所得金額等合計)は、景気の減速・悪化の影響で毎年度減少する傾向にあります。平成22年度も減小傾向に歯止めがかからず、前年比575千円の減となっています。

チェックリストの状況(参考)		
番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	地域の活動等に参加している高齢者の割合	同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難です。
	杉並区区民意向調査における60歳以上の回答者のうち「あなたが取り組んでいる趣味や習いごと、社会活動はありますか」の問いに「町会・自治会活動」または「社会貢献・社会参加活動」と回答した人の割合	
2	隣近所との人間関係が良好と感じている区民の割合	同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難です。
	杉並区区民意向調査における回答者のうち、自宅周辺の生活環境の評価で「隣近所との人間関係」について「良い」または「まあ良い」と回答した人の割合	
3	みどりの産業事業所数	特別区全体事業所数 557, 107所 【18年度 事業所・企業統計調査】
	NTTデータベースから抽出した情報通信、環境、福祉など「みどりの産業」にふさわしい分野の事業所数 (杉並区新産業実態報告書における新産業の事業所数 4年に1回)	
4	まちの魅力度	同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難です。
	杉並区区民意向調査における回答者のうち「あなたは、杉並区のどの地域に最も魅力を感じますか」の問いに「特に魅力を感じる地域はない」と回答した人及び無回答以外の人の割合	
5	区内個人事業者の課税所得平均値	同様な定義を用いている自治体はないので、他自治体との比較は困難です。 【関連参考データ】 一人当たり課税所得平均(東京都市町村税の課税等の調査結果参考資料12表関係)他区(第4ブロック)との比較 杉並区 4,354千円 中野区 3,854千円 豊島区 4,024千円 板橋区 3,501千円 練馬区 3,962千円
	青色申告の総所得金額÷件数	
特記事項		